



Title	相談員・指導員だより 大阪大学大型計算機センター ニュース 第113号 (Vol.29 No.2)
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1999, 113, p. 47-47
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66355
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

今月の

ここが聞きたい Q&A

- § 大型計算機センターをご利用いただぐにあたって、一般的に多いご質問を「Q&A」式で掲載します。最近、パスワードをお忘れの方が目立ちます。ご注意ください。

パスワードを忘れましたが…

【Q】 計算機システムの登録されている利用者 ID の暗証キー（パスワード）を忘れてしまいましたので、教えていただきたいのですが。

【A】 最近、このパスワードを忘れられて問い合わせてこられる方が目立っています。パスワードというものは、銀行のキャッシュカードの暗証番号と同様に非常に重要なものです。それで、忘れられた場合にはメールではなくて、必ず電話でご連絡いただきますようお願いします。その時は、利用者自身の ID、所属機関及び連絡先を連絡してください。なお、ご自分でパスワードを変更されている場合には、こちらではパスワードを知ることができませんので、初期パスワードに戻すことで対応いたします。また、パスワードの変更方法については、1999年5月号のセンターニュースの「Q&A」に掲載しています。

他大学を第2センターとして利用したい

【Q】 大阪大学の大型計算機センターに利用申請し、その後○○大学の大型計算機センターを第2センターとして利用したいのですが、実際どのように登録すればよろしいでしょうか。また、申請してからどれだけの期間で使用できるでしょうか。

【A】 本センターの「計算機利用申請書」に必要事項を記入のうえ、共同利用掛へ提出して下さい。問題なければ2～3日で承認され、承認書をお送りします。その後、センターがサービスしているワークステーション（Vis01 や alpha01）に接続し、大文字の APPLY コマンドを実行してください。入力問い合わせがありますが、わからなければ？を入力すると、説明が返ってきますので参考になるでしょう。これで○○大学に申請する情報が作成されて、○○大学に転送されますので、○○大学側の処理が早ければ、その日から使用できる状況になります。APPLY コマンドによる他センターへの申請については、本年4月8日付け No. 287 に詳しい使い方が掲載されています。パスワードについては、阪大で承認されて設定されたパスワードと同一になっていますので、ご注意してください。パスワードの変更は、阪大が yppasswd ですが、○○大学のコマンドはこちらではわかりませんので、確認してください。